

項目	水P 本文の 番号	施策名	担当機関	具体的な対策・進め方	具体的な目標	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和 10年度	令和 11年度	令和 12年度	令和 13年度	令和 14年度	令和 15年度	◎:完了 ○:計画通りの 進捗 △:計画より 遅れている □:継続実施	進捗状況、問題点・課題、代替案・解決策				
																	令和7年度末時点の進捗状況		問題点・課題	代替案・解決策	
																	具体的な内容	進捗率			
1 氾濫を できる だけ防 ぐため の対策	①-1	河道整備	袋井土木事務所	・令和4年台風15号洪水を堤防満杯で流せるよう整備を実施する。また、河川整備計画に基づく河川整備(見取橋架け替え)を実施	・敷地川河川改修 ※災害復旧河道まで	敷地川河川改修(令和4年台風15号対応)		工事実施中(宮橋～友永橋、新東名～家田橋)		敷地川河川改修(河川整備計画に基づく改修)		見取橋取合い道路の詳細設計完了				○	・令和4年台風15号対応【袋井工区】工事完了(宮橋～友永橋)【磐田工区】工事実施中(新東名～家田橋)	-	・河川整備計画対応見取橋架替に係る関係機関との調整	・令和4年台風15号対応【磐田工区】引き続き工事実施	
			磐田市道路河川課		・下田橋架替	下田橋架替										◎	・下田橋(10.3k付近)を架替完了	100%		・河川整備計画対応用地測量、物件移転補償工事実施に向けた地元調整	
			袋井市土木防災課	・河道拡幅や堤防嵩上げによる河川整備を実施	・中沢川の改修	中沢川河川改修										○	・中沢川の河川改修を実施 L=33m(192m/620m)	31%	—	・引き続き工事を実施	
	①-2	堤防強化対策	袋井土木事務所	・堤防天端舗装による強化対策の実施	・築堤区間における天端の舗装	有堤区間の天端舗装											○	・新東名下流～仲明下橋区間の天端舗装を実施 ・稗田橋～家田橋区間の天端舗装を実施	-	—	—
			磐田市道路河川課			有堤区間の天端舗装の維持管理											□	・市道認定部における舗装の維持管理	-	・堤防天端舗装の劣化等の把握が困難	・道路パトロールや自治会等からの要望等で舗装の劣化等を把握 ・堤防天端舗装の継続的維持管理を実施
			袋井市維持管理課			天端舗装の維持管理											□	・市道認定部をパトロールし、舗装の用補修箇所の修繕を実施	-	—	・引き続き道路パトロールを実施
	①-3	堆積土砂の除去	袋井土木事務所	・河川や水路に堆積土砂の除去を実施	・土砂の堆積がない河川や水路の維持	堆積土砂の除去											□	・家田橋上流の堆積土砂除去を実施	-	—	・一宮川合流点付近の堆積土砂除去を実施
			磐田市道路河川課 農林水産課			堆積土砂の除去											□	・要望のあった水路の堆積土砂を撤去 ・継続的に堆積土砂の撤去を実施を検討	-	・土砂の堆積状況の把握が困難である。	・土砂が堆積している水路を把握
			袋井市土木防災課 維持管理課			堆積土砂の除去											□	・中沢川に堆積した土砂撤去を実施	-	—	・出水期前に土砂の堆積状況を確認し、必要に応じ撤去を実施
	①-4	河川管理施設の計画的な維持管理・更新・整備	袋井土木事務所	・水門、樋門の的確な維持管理・更新・整備(フラップゲート化)	・既存の水門、樋門の更新	笠梅排水路樋門											○	・笠梅排水路の樋門を整備完了(築堤工事完了後、磐田市へ移管)	33%	・樋門工事に伴う工事施工ヤードの確保	・仲明上樋門及び仲明下樋門のフラップゲート化
						仲明上樋門・仲明下樋門のフラップゲート化															
			磐田市道路河川課 農林水産課	・水門・樋門の的確な維持管理・更新・整備(フラップゲート化)	・既存の水門、樋門の更新	水門・樋門の維持管理											□	・水門、樋門の維持管理を実施	-	・樋門等の管理・操作を自治会等へ委託しているが、高齢化や大雨時の操作の危険等から、担手不足 ・遠隔自動化やフラップゲート化が必要であるが、基数が多く、時間と費用を要する	・樋門等の継続的な維持管理の実施 ・水門、樋門の現状把握 ・樋門等のフラップゲート化の実施 ・遠隔自動化の検討
						水門・樋門のフラップゲート化															
						台帳再整理															
			袋井市土木防災課 維持管理課	・樋門等施設台帳再整理 ・排水路整備		樋門修繕											○	・水門、樋門の維持管理を実施 ・川会地内樋門新設について、予備設計を実施 ・水門、樋門の台帳整備完了	-	・フラップゲート化が必要であるが、基数が多く、時間と経費が掛かる ・樋門整備工事に伴う財源確保	・川会地区樋門新設予備・詳細設計を実施 ・フラップゲート未整備箇所の確認・設置
	水門・樋門の維持管理																				
	樋門等の整備の検討(川会地区)							樋管整備													
	①-5	排水対策のための農業水利施設の整備(施設の更新・長寿命化、新設含む機能強化)	袋井市農政課	・排水対策のための農業水利施設の整備(施設の更新・長寿命化新設含む機能強化)※地域排水に資する施設が対象	・既存水利施設の更新計画の策定	既存の農業用水利用施設の更新計画策定											○	・既存水利施設の更新計画の策定を検討	-	・既存水利施設で、地域排水に資する施設を把握できていない	・既存水利施設のうち、地域排水に資する施設の把握を行う
①-6	許可工作物の点検・巡視の実施及び占有者への適正な運用の指導	袋井土木事務所	・定期的な点検・巡視の実施		許可工作物の点検・巡視											□	・定期的な点検・巡視を実施	-	—	・引き続き点検・巡視を行う	
		磐田市道路河川課			許可工作物の点検・巡視											□	・定期的な点検・巡視を実施	-	—	・引き続き点検・巡視を行う	
		袋井市維持管理課			許可工作物の点検・巡視											□	・定期的な点検・巡視を実施	-	—	・引き続き点検・巡視を行う	

敷地川水災害対策プラン(スケジュール管理表)

●● 各施策の実施期間
■ 完了した施策(継続的な施策を含む)

項目	水P 本文の 番号	施策名	担当機関	具体的な対策・進め方	具体的な目標	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和 10年度	令和 11年度	令和 12年度	令和 13年度	令和 14年度	令和 15年度	◎:完了 ○:計画通りの 進捗 △:計画より 遅れている □:継続実施	進捗状況、問題点・課題、代替案・解決策			
																	令和7年度末時点の進捗状況		問題点・課題	代替案・解決策
																	具体的な内容			
																	進捗率「-」:継続実施施策		進捗率	
1 氾濫をできるだけ防 ぐための対策	①-7	雨水の 貯留機能拡大 (水田貯留)	磐田市 農林水産課	・流域の貯留機能を拡大 するため、一時的に水田 に雨水を貯留する水田 貯留を実施	・「田んぼダム」の 取り組み 向笠地区															

敷地川水災害対策プラン(スケジュール管理表)

●● 各施策の実施期間
■ 完了した施策(継続的な施策を含む)

項目	水P 本文の 番号	施策名	担当機関	具体的な対策・進め方	具体的な目標	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和 10年度	令和 11年度	令和 12年度	令和 13年度	令和 14年度	令和 15年度	◎:完了 ○:計画通りの進捗 △:計画より遅れている □:継続実施	進捗率「ー」:継続実施施策													
																	進捗状況、問題点・課題、代替案・解決策													
																	令和7年度末時点の進捗状況										問題点・課題		代替案・解決策	
																	具体的な内容					進捗率								
1 氾濫をできるだけ防ぐための対策	①-18	都市計画法開発許可に伴う調整池設置の指導	磐田市都市計画課	・都市開発に伴う流出量の増加に対応するための調整池の設置の指導	・都市開発に伴う調整池の設置指導	調整池設置の指導										□	・都市開発に伴う調整池の設置指導を実施	ー	ー	・引き続き、都市開発に伴う調整池の設置指導を実施										
			袋井市建築住宅課			調整池設置の指導										□	・都市開発に伴う調整池の設置指導を実施	ー	ー	・引き続き、都市開発に伴う調整池の設置指導を実施										
	①-19	公共事業と連携した土地情報の整備(地籍調査事業)	磐田市農林水産課	・公共事業と連携し、土地情報の整備(地籍調査)を実施	・未調査地区	地籍調査										□	・未調査地区の土地情報を整備予定	ー	ー	・未調査地区の整備の必要性の検討を実施										
			袋井市農政課			・次期、袋井市地籍調査事業計画における位置付け及び実施に向け、実施エリアの整理と検討	地籍調査実施箇所の検討 地籍調査事業を実施										○	・地籍調査実施箇所を検討	ー	ー	・次期、袋井市地籍調査事業計画(令和12年度～令和21年度)において、事業実施について位置付けを実施									
	①-20	河川バトによる堆積状況等の把握、3次元点群データを活用した河道状況の把握	袋井土木事務所	・土砂堆積や植生繁茂による流下阻害が無いかな等を、定期的な河川バトロールの実施、3次元点群データの活用により把握	・定期的な河川バトロールの実施 ・3次元点群データの活用	河道状況の把握										□	・定期的な河川バトロールを実施	ー	ー	・定期的な河川バトロールを実施										
			磐田市道路河川課			河道状況の把握										□	・定期的な河川バトロールを実施	ー	ー	・定期的な河川バトロールを実施										
			袋井市維持管理課			河道状況の把握										□	・定期的な河川バトロールを実施	ー	ー	・定期的な河川バトロールを実施										

敷地川水災害対策プラン(スケジュール管理表)

●● 各施策の実施期間

■ 完了した施策(継続的な施策を含む)

項目	水P 本文の 番号	施策名	担当機関	具体的な対策・進め方	具体的な目標	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和 10年度	令和 11年度	令和 12年度	令和 13年度	令和 14年度	令和 15年度	◎:完了 ○:計画通りの 進捗 △:計画より 遅れている □:継続実施	進捗率「―」:継続実施施策			
																	令和7年度末時点の進捗状況		問題点・課題	代替案・解決策
																	具体的な内容	進捗率		
2 被害対象を減少 させるための対策	②-1	都市計画 マスタープラン の見直し	磐田市 都市計画課	・災害に強い都市づく りの基本方針となる 都市計画マスター プランの改定を進める ・防災指針を含め、 立地適正化計画の 改定を進める	・防災指針の作成	防災指針の作成 都市計画マスタープランの改定、防災指針の改定										○	・都市計画マスタープランの改定 ・防災指針を含む立地適正化計画の改定	33%	―	・令和7～9年度で都市計画マスター プランの改定を実施 ・同期間に防災指針を含む立地適正化 計画の改定を実施
			袋井市 都市計画課	・災害の発生状況や地 域の防災体制などを勘 案し、都市計画マスター プランの改定を進める。 また、改定の内容を踏ま えて立地適正化計画の 防災指針の検討を進め る		都市計画マスタープランの改定、防災指針の作成 防災指針の作成										○	・都市計画マスタープランの策定	―	―	・都市計画マスタープランの改定を踏まえ て、立地適正化計画を改定し、防災指針を 設定
	②-2	都市計画法 開発許可に 伴う 土地利用の 適正指導	磐田市 都市計画課	・水害ハザードエリア において、開発許可の申 請があった場合は、被害 を抑えるために、土地利 用の適正な指導を実施	・開発許可申請に伴う、 土地利用指導	開発許可申請に伴う、土地利用指導										□	・開発許可申請に伴う 土地利用指導を継続的に実施	―	―	・引き続き、土地利用の適正な指導を実施
			袋井市 建築住宅課			開発許可申請に伴う、土地利用指導										□	・開発許可申請に伴う 土地利用指導を実施	―	―	・引き続き、土地利用の適正な指導を実施

敷地川水災害対策プラン(スケジュール管理表)

●● 各施策の実施期間
■ 完了した施策(継続的な施策を含む)

項目	水P 本文の 番号	施策名	担当機関	具体的な対策・進め方	具体的な目標	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和 10年度	令和 11年度	令和 12年度	令和 13年度	令和 14年度	令和 15年度	◎:完了 ○:計画通りの進捗 △:計画より遅れている □:継続実施	進捗状況、問題点・課題、代替案・解決策				
																	令和7年度末時点の進捗状況		問題点・課題	代替案・解決策	
																	具体的な内容	進捗率			
3 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	③-1	橋梁点検に基づく適切な補修や耐震補強等による流失対策	磐田市 道路河川課	・水災害時に橋梁の流出につながらないよう耐震補強等を実施	・パトロールや法定点検に基づく補修工事などの実施	●	●										□	・パトロールや法定点検に基づく補修工事など実施	—	—	・引き続き、橋梁点検や法定点検に基づく補修工事などを継続的に実施
			袋井市 維持管理課 土木防災課			●	●										□	・パトロールや法定点検に基づく補修工事など実施	—	・点検、補修に伴う財源の確保	・引き続き法定点検を実施し、健全性の確保
	③-2	河川に隣接する緊急輸送路の道路流出対策	袋井土木事務所	・被災時における早期道路啓開の実施		●	●										□	・被災時における早期道路啓開に備え、職員を対象とした道路啓開対応訓練を年3回実施	—	—	・引き続き、被災時における対応
	③-3	ハザードマップなどのリスク情報の周知啓発及びわかりやすい情報の提供	袋井土木事務所	・浸水想定区域図の作成と周知、洪水ハザードマップの作成と周知	・浸水想定区域図やハザードマップの作成・公表 ・ハザードマップの改善・拡充 ・マイ・タイムライン、「わたしの避難計画」等の啓発	●	●										□	・敷地川の洪水浸水想定区域図は県HPで公表済	—	—	・引き続き、ホームページによる周知
			磐田市 危機管理課 道路河川課			●	●										○	・ハザードマップの改善・拡充 ・マイ・タイムライン「わたしの避難計画」等の啓発を継続的に実施 ・デジタルハザードマップの公開 ・内水浸水想定区域図を作成し、公表済	—	—	—
			袋井市 危機管理課 土木防災課			●	●										○	・洪水ハザードマップの更新 ・内水ハザードマップを作成 ・マイ・タイムライン「わたしの避難計画」等の啓発を実施	—	・地域にあった実効性のある計画による取り組みにつなげる	・市民に一人ひとりが自分で判断できる知識と情報を得るための取り組み
						●	●														
	③-4	宅地建物取引業団体への水災害リスク情報等の説明	磐田市 危機管理課 道路河川課	・土地等の購入にあたっての水災害リスク情報提供のため、宅地建物取引業団体への明を実施	・宅地建物取引業者への説明	●	●										□	・宅地建物取引業者への説明を実施	—	—	・引き続き、窓口にて周知を実施
			袋井市 危機管理課 土木防災課 建築住宅課			●	●										□	・宅地建物取引業者への説明を実施	—	—	・引き続き、HPや窓口にて周知を実施
	③-5	SNSを活用した情報収集・情報提供	磐田市 危機管理課 広報広聴・プロモーション課	・SNS情報集約システムを使用した効果的な情報収集 ・LINEやフェイスブック等のSNSを活用した情報発信	・SNSを活用した防災情報の提供	●	●										□	・SNSを活用した防災情報の提供を実施	—	・情報の信頼性、取捨選択の基準、情報の有効的な発信方法の検証	・自主避難を促すため ・浸水警報メール登録の啓発 ・観測データ、予測など一元化したシステムの研究
			袋井市 危機管理課	・SNSを活用した防災情報の提供を継続的に実施 ・袋井市気象観測システムにて河川監視カメラ映像の配信		●	●									□	・SNSを活用した防災情報の提供を実施 ・袋井市気象観測システムにて河川監視カメラ映像の配信を開始	—	—	・引き続き、SNSを活用し防災情報の発信を実施 ・袋井市気象観測システムにて河川監視カメラ映像の配信	
	③-6	被災後の早期復旧・復興を図るための洪水浸水想定区域の土地情報の整備(地籍調査事業)	磐田市 農林水産課	・洪水浸水浸水区域の土地利用情報の正確な把握のため、地籍調査事業を実施		●	●										○		—	・山間部の調査の必要性	・未調査地区の実施の必要性の検討を行う
			袋井市 農政課			●	●										○	・次期、袋井市地籍調査事業計画(令和12年度～令和21年度)の実施に向けて、実施箇所の検討	—	—	・次期、袋井市地籍調査事業計画(令和12年度～令和21年度)において、事業実施について位置付けを行う
	③-7	ハード整備効果の積極的な情報発信	袋井土木事務所	・シミュレーション結果などを活用し、ハード整備の効果を積極的に県・市ホームページで公表	・ハード整備のホームページへの公表	●	●										□	・水災害対策プランのホームページへの公表を継続的に実施	—	—	・水災害対策プランの協議会資料をホームページにて公表
			磐田市 道路河川課			●	●										□	・ハード整備のホームページへの公表を継続的に実施	—	—	・水災害対策プランの協議会資料をホームページにて公表 ・水災害対策プラン(いわた流域治水共創プロジェクト)の周知(地元説明やSNSを活用した周知)
			袋井市 土木防災課			●	●										□	・ハード整備のホームページへの公表を継続的に実施	—	—	・水災害対策プランの協議会資料をホームページにて公表
	③-8	地域防災力の強化	磐田市 危機管理課 消防本部警防課	・水害に関する避難訓練や防災講座の実施	・水防演習の実施、備蓄資材の拡充、水防倉庫の維持管理	●	●										□	・水害避難訓練・出前講座を継続的に実施	—	・水災害発生時のより効果的な避難行動に繋がる水防避難訓練の実施が必要	・水防避難訓練の実施方法の検討 ・水防避難訓練、出前講座の継続的な実施
			袋井市 危機管理課	・水防演習(訓練)を継続的に実施		●	●									□	・水防(消防)団員に対し、水防工法の講習会などの座学訓練とともに、水防演習による土のう積工等を実施した ・備蓄資材の拡充、水防倉庫の維持管理を実施した	—	・市民とともに行う水防訓練の実施	・水防(消防)団の水防工法の講習会などの座学訓練を実施する ・水防(消防)団の実務訓練は磐周支部で行い、広域的な対応に備える ・関係市町や団体とともに行う水防訓練を実施する	

敷地川水災害対策プラン(スケジュール管理表)

●● 各施策の実施期間
■ 完了した施策(継続的な施策を含む)

項目	水P 本文の 番号	施策名	担当機関	具体的な対策・進め方	具体的な目標	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和 10年度	令和 11年度	令和 12年度	令和 13年度	令和 14年度	令和 15年度	◎:完了 ○:計画通りの 進捗 △:計画より 遅れている □:継続実施	進捗状況、問題点・課題、代替案・解決策				
																	令和7年度末時点の進捗状況		問題点・課題	代替案・解決策	
																	具体的な内容	進捗率			
3 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	③-9	高台など 安全な 避難場所の 確保	磐田市 危機管理課	・浸水から逃げるための 避難場所の確保	・避難場所の確保												□	・避難場所の確保を継続的に実施	—	—	・旧豊岡東小ランチルーム環境改善 (エアコン整備・トイレ改修)
			袋井市 危機管理課														□	・避難場所の確保の相談・検討支援を実施	—	—	・地域と協議しながら 必要に応じた避難場所の確保
	③-10	要配慮者 施設の 避難 確保計画の 作成支援	磐田市健康増進課 高齢者支援課 福祉相談課 子ども若者家庭課 幼稚園保育園課 学校教育課 放課後活動課 危機管理課	・要配慮者の人的被害 を軽減するため、避難確 保計画の作成支援	・要配慮者施設の避難確 保計画作成支援												□	・要配慮者施設の 避難確保計画作成支援の実施	—	—	・支援の継続的な実施
			袋井市 危機管理課 保険課 しあわせ推進課														□	・要配慮者施設の 避難確保計画作成の相談・支援を実施	—	・計画作成につながる施設への働きかけ	・定期的に作成の必要性を お知らせするなどにより啓発を行い、 作成率100%を目指す
	③-11	県総合防災ア プリ「静岡県防 災」の避難ト レーニング等の 活用による災害 体験などによる 防災意識の高 揚	西部地域局	・県防災アプリ「静岡県 防災」の活用	・静岡県民防災の活用												□	・地域防災訓練等の防災イベントにおけるア プリ活用 ・市町が実施する講習会等での実施 ・学校からの要請により防災講座を実施	—	・防災アプリの普及・啓発方法及び 活用方法の検討等	・引き続き、県危機情報課と協力し、 防災アプリの積極的な活用について啓発
				・地震防災センター、地 域局、市町による防災出 前講座の実施		・出前講座の実施															
	③-12	学校等における 避難計画策定・ 避難訓練の確 認	磐田市 危機管理課 学校教育課	・人的被害を軽減するた め、学校等に対する避難 確保計画の策定支援	・学校等における 避難計画策定												△	・学校における危機管理マニュアルの確認 ・実践的な避難訓練の検討	—	—	—
			袋井市 危機管理課		・避難計画に基づく 避難訓練の実施状況の 確認												○	・学校等における 避難計画策定に向けた準備を進めた ・避難計画に基づく 避難訓練の実施状況を確認	—	・水防法に基づく避難訓練の実施、 訓練実施、結果報告の必要性の周知	・必要性について 定期的にお知らせするなど、 制度の周知を行う
	③-13	企業・事業所 における浸水対 策などの啓発	磐田市 危機管理課	・防災講座による企業へ の浸水対策の啓発	・事業所や工場の浸水対 策やBCPの策定などの啓 発												□	・事業所や工場の浸水対策やBCPの 策定などの啓発を継続的に実施	—	—	—
			袋井市 危機管理課														□	・事業所や工場の浸水対策やBCPの 策定などの啓発を継続的に実施	—	・事業所等のBCPの策定の必要性の周知	・事業所等のBCP策定の 啓発を継続して行う
③-14	被災時における 国との連携強 化	磐田市 道路河川課 危機管理課	・関係者と連携し 一体となり災害応急 対策支援を活用	・浜松河川 国道事務所との連携 (排水ポンプ車貸与)												□	・浜松河川国道事務所との連携 (排水ポンプ車貸与)を確認した。	—	—	・引き続き、顔の見える関係を構築し、 ホットラインの確認やポンプ車貸与の 連携を実施	
		袋井市 土木防災課 危機管理課 維持管理課														□	・浜松河川国道事務所との連携 (排水ポンプ車貸与)を確認した。	—	—	・引き続き、顔の見える関係を構築し、 ホットラインの確認やポンプ車貸与の 連携を実施	